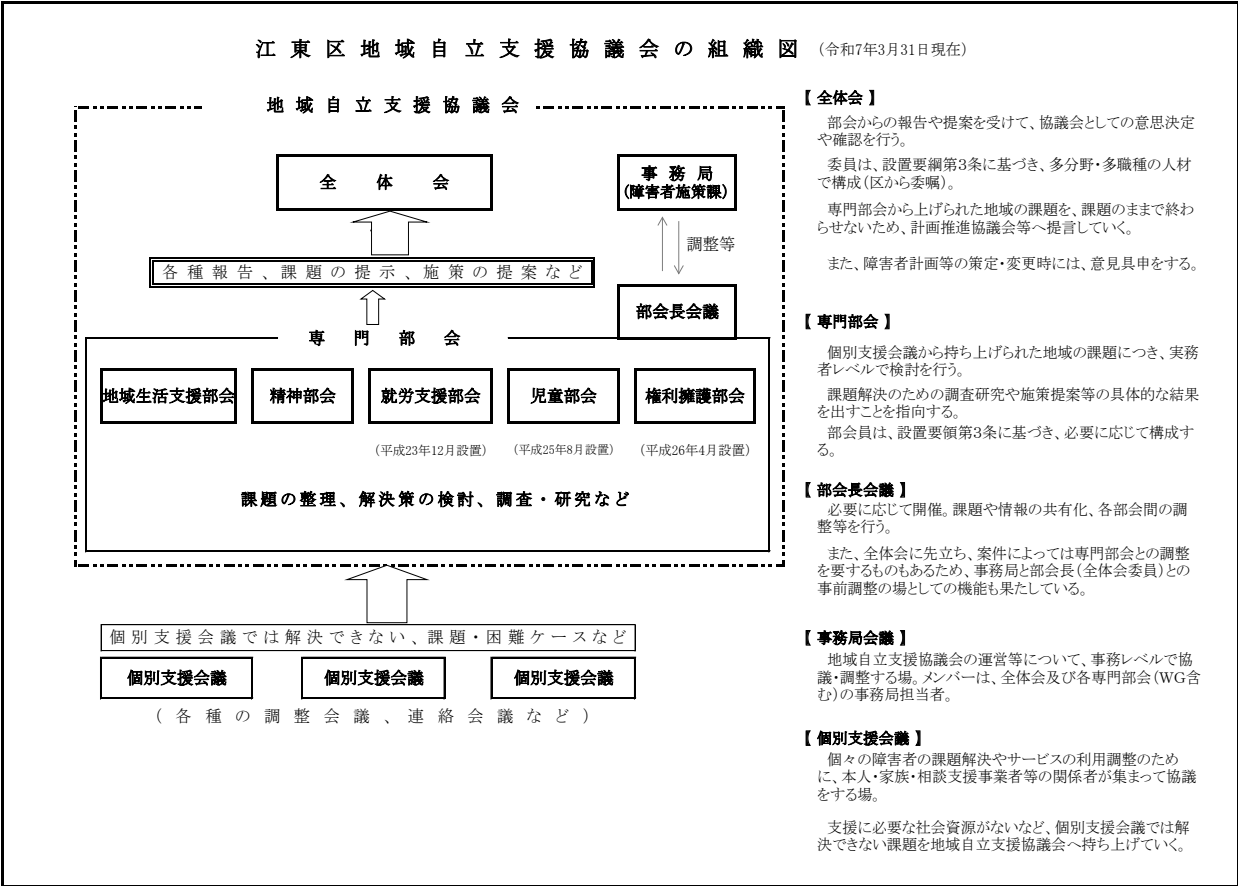


江東区

1 地域自立支援協議会の基本事項

- (1) 名称 江東区地域自立支援協議会
- (2) ホームページURL <https://www.city.koto.lg.jp/221010/fukushi/shogaisha/kyougikai/20170601.html>
- (3) 組織図



2 地域自立支援協議会の委員

(1) 委員名簿

No.	役職	氏 名	所 属	種 別	備考	経験年数
1	会長	里村 恵子	東京都立大学名誉教授	学識経験者		長期
2	副会長	久保 雅美	権利擁護センター「あんしん江東」	社会福祉協議会		長期
3		鳥澤 剛	木場公共職業安定所	雇用関係機関		2年
4		和田 努	東京都立江東特別支援学校	教育関係機関		3年
5		田村 康二郎	東京都立墨東特別支援学校	教育関係機関		2年
6		石井 公子	江東区手をつなぐ親の会	家族・関係団体		長期
7		平松 謙一	おあしす福祉会	障害福祉サービス等事業者		長期
8		佐藤 ゆき子	江東区身体障害者相談員	身体・知的障害者相談員		長期
9		伊藤 善彦	江東風の会	障害福祉サービス等事業者		長期
10		高井 伸一	地域活動支援センター ロータス	相談支援事業者		長期
11		肥田 淳	江東区障害者福祉センター	障害福祉サービス等事業者		2年
12		青柳 浩二	のびのび福祉会	障害福祉サービス等事業者		長期
13		岡田 芳久	ゆめグループ福祉会	障害福祉サービス等事業者		4年
14		田村 満子	こどもの発達療育研究所	障害福祉サービス等事業者		長期
15		油井 真	江東区聴覚障害者福祉推進協議会	障害当事者(ピアサポーター含む)		長期
16		山口 浩	元人権擁護委員	その他		長期
17		甲村 文亮	真和総合法律事務所	法曹関係者		1年
18		吉川 秀夫	保健予防課長	保健所		3年
19		木内 苗津子	教育支援課長	行政職員(区市町村)		2年

(2) 委員構成

種 別 \ 全体会・部会名	全体会	権利擁護部会	児童部会	就労支援部会	地域生活支援部会
学識経験者	1	0	1	0	0
医療関係者	0	1	3	0	0
保健所	1	0	1	0	0
教育関係機関	2	0	7	1	0
雇用関係機関	1	0	0	1	0
企業	0	0	0	2	0
障害当事者（ピアサポーター含む）	1	2	0	0	0
家族・関係団体	1	0	0	0	0
身体・知的障害者相談員	1	0	0	0	1
相談支援事業者	1	2	0	2	11
障害福祉サービス等事業者	6	9	8	13	4
社会福祉協議会	1	2	0	1	1
法曹関係者	1	0	0	0	0
民生委員・児童委員	0	0	0	0	0
地域住民	0	0	0	0	0
行政職員（区市町村）	1	5	14	3	3
行政職員（都）	0	0	0	0	0
その他	1	2	2	1	0
計	19	23	36	24	20

種 別 \ 全体会・部会名	精神部会
学識経験者	
医療関係者	5
保健所	2
教育関係機関	
雇用関係機関	1
企業	
障害当事者（ピアサポーター含む）	
家族・関係団体	
身体・知的障害者相談員	
相談支援事業者	4
障害福祉サービス等事業者	15
社会福祉協議会	
法曹関係者	
民生委員・児童委員	
地域住民	
行政職員（区市町村）	3
行政職員（都）	1
その他	
計	31

3 地域自立支援協議会の活動状況

(1) 地域自立支援協議会での協議事項（複数回答）

① 相談支援事業の運営体制に関すること。

相談支援事業所連絡会の開催による相談支援事業所間の情報共有を図った。（地域生活支援部会）

② 就労支援に関すること。

就職支援や職場定着支援について、情報共有や課題整理を行った。（就労支援部会）

③ 地域移行・地域定着支援に関すること。

地域移行支援対象者の事例検討、情報交換。（精神部会）

④ 高齢者福祉サービスとの連携に関すること。

障害者本人及び家族の高齢化に伴って生じる生活面の課題に関し、様々な社会資源の活用や連携について検討を行った。（就労支援部会）

⑥ 困難事例等の解決に向けた検討に関すること。

地域課題を把握するための事例検討会の開催。（精神部会）

⑥ 困難事例等の解決に向けた検討に関すること。

障害者虐待の事例について検討を行った。（権利擁護部会）

⑦ 関係機関や他分野のネットワークに関すること。

就労支援を専門とした相談支援事業所の支援員を招き、就労支援と生活支援についての意見交換を行った。（就労支援部会）

⑦ 関係機関や他分野のネットワークに関すること。

- ・「機関連携が必要な事例について」をテーマに事例検討を行い、障害者本人だけではなく家族にも問題を抱える場合における支援の在り方等を検討した（児童部会）
- ・事業所間の連携を深めるため児童通所事業者連絡会を開催し、抱える課題や支援方法等について意見交換を行った（児童部会）
- ・特別支援学校における医療的ケア児対応について意見交換を行った（児童部会）

⑦ 関係機関や他分野のネットワークに関すること。

事業者間の連携を深めるための協議を行い、相談支援事業者と居宅介護事業者との交流会を開催した（地域生活支援部会）

⑧ 社会資源の開発及び改善に関すること。

発達障害児の保護者支援として交流の場について検討した。（児童部会）

⑨ 障害者差別解消法や条例、権利擁護に関すること。

令和6年4月より改正された障害者差別解消法について、相談状況等に関して情報共有を行った。（権利擁護部会）

⑩ 地域生活支援拠点等の整備に関すること。

地域生活支援拠点の内容及び動向について情報共有をした。（地域生活支援部会）

⑭ その他

ぴあ交流会の開催。当事者が企画・運営に参加。制度や施設紹介を勧めるためのマップ作成。（精神部会）

(2) 地域自立支援協議会としての役割（複数回答）

② 情報共有・情報発信

グループでの検討を通して地域情報の共有。制度や施設紹介を勧めるためのマップ作製。（精神部会）

② 情報共有・情報発信

・関係機関の活動報告を通して、共通した課題の再認識や機関連携の必要性の確認などを行う（児童部会）
・支援における成功事例などを共有することで地域における支援力向上を図る（児童部会）

⑤ 地域課題の整理

地域課題を把握するための事例検討会の実施。（精神部会）

⑤ 地域課題の整理

各支援機関における状況等を共有し、地域における課題の協議（児童部会）

⑧ 社会資源の開発及び改善

発達障害児の保護者が交流できる場として交流会を開催（児童部会）

⑨ 構成員の資質向上・研修の場

地域移行支援対象者の事例検討、情報の共有。（精神部会）

⑩ 権利擁護・虐待防止

差別解消法の改正に伴う合理的配慮等に関する周知。（全体会）

⑩ 権利擁護・虐待防止

研修会を通して、権利擁護・虐待防止の啓発を図った。（権利擁護部会）

(3) 地域自立支援協議会として把握している地域課題

ア 地域課題に対して取り組んだ（取り組んでいる）内容又は取り組めなかった理由等（複数回答）

② 社会資源の開発及び改善

就労担当支援員連絡会を開催し、障害者の高齢化に伴う就労面の課題、及び生活面の変化への対応などについて、関係機関からの情報提供及び意見交換を行った。（就労支援部会）

② 社会資源の開発及び改善

ぴあ交流会の開催。企画・運営に当事者が参加。（精神部会）

⑧ 障害児支援

発達障害児を持つ保護者の育児不安軽減や孤立解消のため保護者交流会を開催した。（児童部会）

⑪ 地域移行・地域定着支援

地域移行対象者の事例検討、情報の共有。（精神部会）

イ 地域課題の中で、広域又は東京都全域で対応するほうが良いと考える課題

特になし。

4 地域自立支援協議会の活性化

（１）法改正に伴う地域自立支援協議会の見直し等（複数回答）

① 個別事例の検討を通じて、地域のサービスの開発・改善につなげた。（予定含む。）

地域課題を把握するための事例検討会の実施。（精神部会）

① 個別事例の検討を通じて、地域のサービスの開発・改善につなげた。（予定含む。）

個別事例や困難事例をととして地域課題を検討するための体制の整備に向け、各部会との調整を行った。（全体会）

（２）地域で生活する当事者の声の反映（複数回答）

⑧ その他

ぴあ交流会の実施。当事者が企画・運営に参加。（精神部会）

（３）ＩＣＴの活用（複数回答）

① 当事者等が集合形式での参加が難しい場合、ハイブリッド形式（集合とリモートの双方に対応した方法）で会議を実施

全体会前段にあたる部会長会議にて、各委員が参加のしやすい環境整備のためハイブリッド形式を採用した会議を実施。

② 会議録作成等に、音声認識による文字起こしツールを活用

地域自立支援協議会（全体会）にて、文字起こしツールを活用し、議事録を作成。

5 地域移行・地域生活支援の取組

（１）施設入所者・長期在院者等の実態把握（複数回答）

① 入所施設や入院先の病院に出向いて、本人や家族の地域移行の希望を調査

生活保護受給者で長期入院患者を病院訪問し、地域移行等の福祉サービスの情報を提供。（精神部会）

（２）利用しているサービス等（複数回答）

⑤ その他

利用していない。